

議長定例記者会見／令和８年６月２９日（月）

○工藤議長

それでは、第３２６回定例会の採決結果について御報告いたします。

知事提出議案３３件のうち、議案１１件を可決・同意・承認し、報告のみが２２件でした。

議員発議案については、提出された１０件のうち４件を可決し、６件が否決されました。

議員派遣については、国内派遣５件が可決されました。

私からは以上です。

○記者

新しい副知事へ期待すること、そして、退任される小谷副知事のこれまでの業績に対する評価について伺います。

○工藤議長

まず、小谷副知事におかれましては、５年間ともに歩んできたことから、大変お疲れさまでしたとお伝えしたい。また、新しく副知事になられる方については、小谷副知事同様に、それ以上に県政発展のため、お力を貸していただきたい。

○記者

６月定例会において物価高対策等を盛り込んだ議案が承認されましたが、それに対しての受け止めを伺います。

○工藤議長

議案が承認されてほっとしています。

中東情勢を受けた物価高対策は県民生活や事業活動を支援する上で必要な措置であり、県民の不安軽減につながることを期待しています。

○記者

国スポ・障スポの開幕が間近に控えていますが、その開催に向けての所感を伺います。

○工藤議長

県民一体となって国スポ・障スポの開催に向けて一生懸命取り組んでいるので、それを支援していきたいと考えております。

○記者

出前講座を実施するねらいについて伺います。

○工藤議長

出前講座は、主権者教育の一環として、子どもから大人まで議会に対する県民の理解や関心が高まることを期待して行うこととしたものです。この出前講座を実施するに当たりまして、党派の考えを押しつけることがないように注意を払い実施していく必要があるものと考えています。